仙台市産材利用促進支援補助金

仙台の家は仙台の木で!!

新築木造住宅への木材利用を支援します！

- 仙台市産の木材を一定以上使用して仙台市内に住宅を建てる方へ費用の一部を補助します
- 宮城県《県産材利用サステナブル住宅普及促進事業》との併用も可能です

仙台市産材：合法な手続を経て仙台市内で伐採された原木を宮城県内で加工した木材製品（仙台市内で伐採された原木を宮城県内でラミナ加工後、JAS認定工場で加工した集成材を含む）。

主要構造部材事業

最大 25万円

■ 仙台市産材　14,000円／m^3

■ 仙台市産優良みやぎ材・仙台市産JAS製品は仙台市産材単価に4,000円／m^3加算

※ 主要構造部材に市産材を50%以上かつ市産優良みやぎ材または市産JAS製品を30%以上使用することが条件です。

内装等事業

最大 15万円

■ 対象事業費の1／5

※ 主要構造部材事業と併せて申請してください。内装等の補助のみを受けることはできません。
※ 内装等の事業費30万円以上が対象です　。
※ 内装等に市産材を50%以上使用することが条件です。

内装等事業（施工例）：フローリング、羽目板、カウンター

補助要件

- 仙台市内に自ら居住するために木造住宅を新築する方
- 市税の滞納のない方
- 建築基準法上における建築確認済証が交付済みであること
- 市内に本社又は支社・支店を有し、建設業法第3条第1項の規定に基づく建築工事業の許可を受けている事業者が施工すること
- 既に住宅が完成している場合は補助対象となりません

受付開始

令和7年4月1日

先着順（予算の上限まで）

申請先

- 申請書は仙台市経済局農林企画課へ持参又は郵送してください。
- 申請書様式等はホームページからダウンロードできます。
  https://www.city.sendai.jp/rinmu/kurashi/shizen/norinsuisan/ringyo/mokuzairiyou.html

仙台市木材利用

お問合せ先

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目6番1号 表小路仮庁舎（仙台パークビル9階）
仙台市経済局農林企画課森林管理係
TEL：022-214-8264　Eメール：kei008110@city.sendai.jp

つかってみんなにっこり

地元産材の魅力

仙台市では、仙台市産材を使用した木造住宅の新築への補助金交付を実施しています。
住宅等に地元で採れた木材を利用することは、たくさんのメリットがありますが、ここではその一部をご紹介します。

森林環境の保全

仙台市には約45,000haの森林がありますが、その約3割は、スギ林等の人工林です※1・2。
人工林は、「伐って、使って、植えて、育てる」という手入れを行うことで、健やかに育ちます。
健やかに育った森林は、表土流出を防止したり、水を貯えたり（水源涵養）する力が高まります。
また、森林環境も明るくなり、地表面に様々な植物が生育するようになるため、生物を育む力も高まります※3。

⇐ 間伐が行われ、明るくなったスギの人工林

地球温暖化対策の推進

木は成長する時に、地球温暖化の原因となるCO_2を吸収し、炭素として貯蓄していきます。
住宅に木を利用すると、木が吸収したCO_2の分だけ、空気中のCO_2を減らすことができます。

森林のCO_2吸収量を増加させるためにも、木を「伐って、使って、植えて、育てる」ことがとても大切です。
さらに、建築資材の輸送の際にも、燃料が多量に使用され、CO_2が排出されるため、地球温暖化防止の点でも、できるだけ、地元の木を使うことが重要です※5。

快適な住宅環境の提供

木材は断熱性が高いため、夏の暑さ・冬の寒さ対策に役立ち、冷暖房費の節約につながります。また、多湿時には湿気を吸収し、乾燥時には湿気を放出する調湿効果もあるため、室内環境を適切に保ちます※5。
さらに、木の香りで心身のリラックス効果が得られたり、木に触れることで生理的ストレスの軽減につながったりと、内装材として木を使用することによる、さまざまな効果についても、科学的な根拠の蓄積が進んでいます※5。
仙台市の森林の恵みをぜひ、身近に感じてみてください。

【出典】
※1：みやぎの森林・林業のすがた（令和5年度版）、国有林と民有林の合計面積
※2：宮城南部国有林の地域別の森林計画書（令和3年4月）
※3：林野庁-森林・林業・木材産業の現状と課題（令和7年1月）
https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/genjo_kadai/
※4：林野庁-科学的データによる木材・木造建築物のQ&A（平成29年3月）
※5：林野庁-令和元年度 森林・林業白書

仙台市農林企画課